

プログラムマネジメント情報

東京農工大学名誉教授 亀山秀雄

1. 文部科学省職業実践力育成プログラム

平成28年度同プログラムに中央大学大学院戦略経営研究科の「IoT/インダストリー4.0時代の戦略経営」と青山学院大学の青山・情報システムアーキテクト育成プログラムが履修証明プログラムとして認定され、平成29年度4月からカリキュラムが実施されます。このプログラムは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定するものです。

これにより、1. 社会人の学び直す選択肢の可視化、2. 大学等におけるプログラムの魅力向上、3. 企業等の理解増進を図り、厚生労働省の教育訓練給付制度とも連携し、社会人の学び直しを推進するとしています。毎年募集が行われています。

今後必要となるプログラムマネジメント教育のための手段に各大学が利用されると良いでしょう。

2. 中央大学のプログラムマネジメント教育

中央大学ビジネススクール(中央大学大学院戦略経営研究科)では、本学会副会長の山本秀男教授がプログラムマネジメントの講義を担当されています。平成29年度は、サバティカル制度を利用して、研究に専念されるため、P2M学会に講師派遣依頼が山本教授からあり、下記のようなカリキュラム

で会員の協力を得て開講することになりました。

講師は、小原重信、亀山秀雄、和田義明、加藤哲夫の4名で得意な分野を分担して平成29年4月から毎週日曜日の6限、7限に行われます。

講義内容は下記のとおりです。

- 1 回目 プロジェクト&プログラムマネジメント (P2M) 入門 P2Mの歴史意義
- 2 回目 事例 超スマート社会 Society5.0と価値発見力と価値実現力
- 3 回目 P2Mからみたプロジェクト
事例 3Sモデルと Society5.0
- 4 回目 P2M ミッション
事例 再生可能エネルギー時代の産業構造
- 5 回目 プロファイリングマネジメントとロジックモデル
事例 農業の6次産業化
- 6 回目 ロジックモデル演習
事例 各自のプロジェクト構想
- 7 回目 クロス SWOT 分析
事例 エタノール燃料電池開発
- 8 回目 SWOT 分析演習
事例 各自のプロジェクト構想
- 9 回目 バランスト・スコアカード (BSC)
事例 排水浄化技術開発
- 10 回目 BSC 演習
事例 各自のプロジェクト構想
- 11 回目 ステージゲートとブーストゲート
事例 キューピーの商品開発
- 12 回目 ブーストゲート演習
事例 ある商品開発プロジェクト
- 13 回目と14 回目
事業創生はマネジメントの仕事
事例 ソニーエンジニアリングの仕事

3. 青山学院大学のプログラムマネジメント教育

文部科学省の職業実践力育成プログラム(BP)の中で、システムエンジニア、ビジネスアナリスト、上級ITアーキテクト、情報責任者を対象とした講座「情報システムと開発監理：価値創生のためのプログラムマネジメント」が平成29年10月から毎週水曜日の夜間19時から2コマずつ開講されます。この講座も本学会に設計協力依頼があり、講師とコンテンツを提供することになりました。

講師は、小原重信、亀山秀雄、和田義明、加藤哲夫、白井久美子、中山政行が得意分野を分担して行います。講義内容は下記のとおりです。

講義概要

これからは、産業と社会と一般生活を含めて技術革新を進める時代である。わが国ではそれを超スマート社会Society5.0の創生と名付けて平成28年から始まった科学技術基本計画の重要課題にしている。そのような社会を対象に事業を起こすためには、不確実な市場を対象に多様性と共通性を視野に入れながら市場のプラットフォームを形成するための新しいマネジメント手法が求められている。本講義は、事業創生はマネジメントの仕事という視点から、プロジェクトマネジメントの役割と複数のプロジェクトを全体統合させて市場価値を生み出そうとするプログラムマネジメントの方法を理論と実践事例を学びながら演習により知識と手法を習得することを目指す。

講義内容

- 1 (担当：亀山、ゲスト講師小原)
プロジェクト&プログラムマネジメント

入門

- 2 (担当：亀山)
P2Mと価値創造プログラム
(事例 小田原の地域開発)
- 3, 4 (担当：加藤)
事業創生はマネジメントの仕事
(事例 ソニーエンジニアリング事例)
- 5, 6 (担当：亀山)
プロファイリングマネジメントとロジックモデル(事例 農業6次産業化)
ロジックモデル演習
- 7, 8 (担当：亀山)
クロスSWOT分析(事例 地方創生)
SWOT分析演習
- 9, 10 (担当：中山)
プラットフォームマネジメント
(事例 小田原プロジェクト)
演習討論(事例 地域人材育成)
- 11, 12 (担当：和田)
ステージゲートとブーストゲート
(事例 キューピーの商品開発)
ブーストゲート演習
- 13, 14 (担当：白井)
P2Mを活用したサービス事業の創出
P2Mプログラムマネジメント実践ワークショップ